



平成29年5月8日

各位

上場会社名 瀧上工業株式会社
 代表取締役社長 瀧上晶義
 (コード番号 5918)
 問合せ先責任者 取締役執行役員管理本部長 瀧上定隆
 (TEL 0569-89-2101)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年11月14日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成29年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	15,500	400	600	350	16.03
今回修正予想(B)	15,840	540	760	580	26.57
増減額(B-A)	340	140	160	230	
増減率(%)	2.2	35.0	26.7	65.7	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	19,163	1,916	2,123	1,720	72.14

平成29年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	12,550	1,550	1,350	61.84
今回修正予想(B)	13,050	1,760	1,610	73.76
増減額(B-A)	500	210	260	
増減率(%)	4.0	13.5	19.3	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	16,192	1,631	1,347	56.51

修正の理由

(個別)

通期の売上高につきましては、平成28年10月28日付の行政処分(指名停止措置)を受けたことにより、下期以降の新設橋梁の受注量は大幅に減少いたしました。既受注工事の設計変更による増額が前回修正発表時点の見込みより増加したため上回る見込みであります。

また、損益面につきましても、上記の売上高増加による影響から、経常利益、当期純利益とも前回発表予想を上回る見込みであります。

(連結)

通期の連結業績につきましては、個別の業績修正による影響に加え、連結子会社においても当社との取引数量の減少等の影響を受け、材料販売事業と運送事業の業績が悪化したことから、業績予想を修正するものであります。

(注)上記の業績見通しは、当社が現時点で合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は見通しと異なる可能性があります。

以上